

第10回天満天神繁盛亭昼席公演鑑賞会の実施報告

今回で、丁度10回目となる慣例の行事「天満天神繁昌亭での落語鑑賞会」を、6月10日（土）に開催致しました。

梅雨入りしたにもかかわらず天候にも恵まれ、35名の落語愛好家が参加されました。毎年参加の常連が増え、9組のご夫婦も仲良く参加されました。

会場は土曜日のこともあり補助イスまで出るほどの大入り満員でした。

昼席は、繁昌亭のメインとなる定席寄席公演で、出演者は週替わりで、ベテランから若手までが入れ替わり立ち替わり登場します。

今回は、テレビでもおなじみの小枝師匠、ベテランの米二師匠を中心に、繁盛亭デビューしたての新人までの古典や創作落語と、色物と呼ばれる漫才とマジカル落語など10人の演者が出演しました。寄席で観る生の落語は、演目の内容だけでなく、噺家の身振りや顔の表情、観客との掛け合いなどにより、より一層話の中に引き込まれます。中入りをはさみ3時間を超す公演でしたが、参加者は皆声をだして始終大笑い、上方落語を堪能しました。

終演後は出口で出演者のお見送りもあり、握手や写真を撮ることもでき、皆大いに満足して帰路につくことが出来ました。



(報告: 吉田達司)